

研究授業のご意見

道徳

手だて②	予想する生徒の姿
<p>ヤコブの行動に注目させ、ヤコブの「やさしさ」や「人間の弱さ」を感じられるよう、構造的な板書を行う。</p>	<p>やさしさ 外のことを話してくれる人。 面白おかしく話してくれる人。</p> <p>人間の弱さ 窓の外の世界を独り占めする。 憎たらしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・2つの感情を対比できるように色分けをしてみるとよいかと思う。 ・ペアで伝えあう時間をとれるとよいと思う。 ・もう少し構造的にわかりやすい板書にする工夫が必要であった。 ・自分はどちら派か発表する時間をとり、なぜそう思うか言えば次の手立てへつながる。 	
<p>主人公である「私」の気持ちをより深く感じることができるよう、実際にカーテンを用意し、開けながら範読する活動を設定する。</p>	<p>自分に対して ・外が見えなくてがっかりした。 ・独り占めしようと思っていた自分が情けない。</p> <p>ヤコブに対して ・みんなが絶望しないようにしてくれていたのかな。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・死を待つのみの世界観を押さえておくとよかったです。 ・衝撃のシーンをもっと大げさに演じてみるとよいと思う。 	
<p>視覚的に仲間の意見がとらえられるよう、心の数直線を用いてヤコブの行動について考える。 深く行動の是非について考えられるよう、賛成の意見(②)に対しては「みんなが幸せなのかな」問い合わせ返す。反対の意見(①)に対しては「理由」を尋ねた上で、「みんなが幸せになるためにはどう行動したらよいか」問い合わせ返す。</p>	<p>①反対 次に窓側になった人が悲しむ。</p> <p>②賛成 助からない人たちに希望を与えるために頑張っているから。</p> <p>・窓をつくる。・真実を伝える。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・少数の意見から聞いたほうが、意見を言いやすくなる。 ・自分だったらどうするかという視点で考えたほうが、自分ごとにとらえやすかったのではないか。 ・生徒が意見を言語化できていない場面があったので、班の子と共有する時間をとってはどうか。 ・「反対」「賛成」という聞き方ではなく、「嬉しい」「否だ」という優しい聞き方のほうがよい。 	
手だて③	
<p>友達の意見と比較し、新たな考えに気付いたり、より深めたりするために、振り返りの視点を【③友達と話し合って感じたこと】に設定する。</p>	<p>③友達と話し合って感じたこと はじめはヤコブの行動はよくないと思っていたが、友達の意見を聞いて、周りを考えることが本当の思いやりなのではないかと思いました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・意見を発表して共有する時間をとったほうが次につながっていくのではないか。 ・振り返りをほかの子にみられるのが嫌な子もいるかもしれないため、個人での振り返りにしたほうがよいのではないか。 	

授業者の振り返り

「カーテンの向こう」の教材から、生徒たちは自分なりに考え方を出すことができました。一方で、「本当の思いやり」について意見をたくさん交わすことができなかつたと感じています。今後の学校行事や学級での生活の中で「思いやり」をテーマに互いを思い合い、思いやりある言葉が溢れる学級づくりに挑戦していきます。

